

インターンシップ講演会
「公務員の職務内容の紹介」

竹林英樹

2022年10月31日（月）9:50～10:20に工学部 C4-201 教室にて標記講演会を開催しました。建築学教室ではインターンシップ講演会として、様々な分野の先生方や社会人の皆様に講演頂き、学生のキャリアを考える機会を提供しています。その一環として、今回は木南会に共催頂き、兵庫県より柴田和弘氏、三浦太郎氏、神戸市より光平正弘氏、島田臣也氏にお越し頂き、三浦氏、島田氏より以下の題目で講演頂きました。講演後には、参加者の学生他からの質問に4名の皆様より回答頂きました。参加者は会場12名、リモート接続25名でした。

兵庫県まちづくり部都市計画課 三浦太郎氏
「技術系公務員建築職の仕事」
神戸市都心三宮再整備課 島田臣也氏
「公務員の職務内容」

講演者の了解を得て動画記録を以下に掲載しましたので、詳細はこちらで確認下さい。

https://drive.google.com/file/d/1aYmq0wKX07cPf52tKOwnYMNiTFu6_4V0/view?usp=sharing

お二人の講演者からは、先輩の立場より、公務員を志した理由や、具体的な仕事の内容、事例などを紹介頂き、面白いところ、やりがい、などを民間の仕事との違いを意識して説明頂きました。

参加した学生他からの質問を受けて、4名の先輩方より以下のような観点からコメントを頂き、公務員を志望する学生だけでなく、将来のキャリアを考える際に参考となる意見交換の場となりました。

兵庫県、神戸市の仕事の内容や環境の違い（国や他の自治体とも比較して）について、定期的な異動の状況やその捉え方などについてそれぞれの立場から意見が述べられました。

大学院進学と公務員の仕事の関係について、学部出身者と大学院出身者で仕事内容、処遇に全く差が無いことが説明され、大学院で研究する（した）ことの意味などの意見が述べられました。

民間企業の就職活動と公務員試験の関係について、それぞれの経験が紹介され、公務員志望のモチベーションについて意見が述べられました。

学内の授業や演習では具体的なキャリアをイメージし難いとともに、公務員の仕事内容や職場環境などについて知る機会が少ないなか、卒業生の皆様の生の声を聴く貴重な機会になりました。特に三浦様、島田様には大変分かり易い資料を準備頂きありがとうございました。



職務内容の紹介の様子



学生からの質問



質問へのコメント及び意見交換